

指導者用防災ノートについて

○ 構成

- ・ 防災ノート本冊のうち、本冊1から7までについては、学習のねらい、指導上のポイント、回答例、確認、参考、重要、次年度以降の展開例などを、資料編については、学習のねらい、エピソードなどを、裏表紙については、回答例などを、本冊の縮小版とともに収めています。
- ・ ワークシート①から④については、学習のねらい、活用例、指導上のポイントなどをワークシートの縮小版とともに収めています。
- ・ 防災ノート到達目標表については、発達段階に応じて系統的かつ計画的に指導していただけるように、防災ノート各版の到達目標を収めています。
- ・ 参考資料には、三重県地震被害想定調査結果や地震・津波等のエピソード等を収めています。

○ 防災ノートの活用方法

- ・ 本冊は、総合的な学習の時間や道徳、特別活動を活用して指導することを想定していますが、教科学習の際に関連する部分を取り上げて活用することもできます。
- ・ 各ワークシートは、児童生徒に家庭で取り組むことを想定しています。なお、本冊を学習する際にあわせて活用すると効果的です。
- ・ 自治会や自主防災組織、市町防災担当部署、消防等が実施する防災に関する取組とあわせて学習することにより、地域と連携した取組につなげることができます。
- ・ 学んだ内容を家庭に持ち帰り、家庭での防災対策について話し合うよう指導してください。

○ 使用上の留意点

- ・ 災害を経験していない場合は、具体的にイメージしにくいことが考えられるので、必要に応じて資料（新聞記事、被災者の体験談など）を準備してください。
- ・ 災害を経験した児童生徒がいる場合は、児童生徒の心のケアに配慮してください。
- ・ 障がいのある児童生徒に対しては、障がいの状態を適切に把握し、障がいの程度に応じたきめ細かな指導を行うように配慮してください。